

画像が表示されない方は[こちら](#) をクリックしてください。



京都知恵産業創造の森

## 京都産学公連携 メールマガジン



□■□■ KYOTO San-Gaku-Kou ■□■□

京都産学公連携 Mail Magazine

□■□■ 2022.11.14 Vol.123 □■□■

いつもご愛読いただき、ありがとうございます。

オール京都の体制で産学公連携を推進するメールマガジンです。

今後開催を予定している産学公連携に関するイベント等の広報ツールとしてもご利用ください。

京都精華大学様と相鉄フレッサイн京都清水五条様の産学連携事業「京都の魅力を見直し 四季イラストレーションプロジェクト」が同ホテルのフロントロビーで開催されています。学生の皆様が周辺の魅力ある風景を表現したキャンバスアートやデジタルアートを展示しています。

同ホテルの支配人様からは、外国人の観光客も増えてきたので、皆さん、興味深くご覧になられているそうでした。

季節ごとに内容を変えて展示されていますので、ぜひご覧ください。

## 【目次】

<新規登録イベント等のお知らせ>

◆知恵森からのお知らせ

◆各団体様からのお知らせ

[池田泉州銀行主催（共催：大阪商工会議所）スタートアップ成長応援プログラム](#)

[京都橘大学 たちばな教養学校Ukon 開講記念 連続トークイベント（第2回）のお知らせ](#)

[2022年度 京都大学経営管理大学院シンポジウム 京大360°視点 グローバル化と経済安全保障～経済安全保障を巡る日本の社会課題～](#)

---

## [池田泉州銀行主催（共催：大阪商工会議所）スタートアップ成長応援プログラム](#)

2025年の大阪・関西万博を控え、「SDGs」や「Society5.0」の実現への取り組みが期待されています。本プログラムは、スタートアップ企業の成長に不可欠な主要6テーマの各分野に

おいて、第一線で活躍されているキーマンを招聘し、スタートアップ企業に対し、ナレッジ共有の機会を提供します。スタートアップ企業を地域のイノベーション・エコシステムに呼び込むエントラ

ンスとして機能し、スタートアップ企業の成長とエコシステムの活性化への貢献を目指します。皆さまのご参加、お待ちしております！

### ■概要

名称：["Kansai Ecosystem Entrance" ～スタートアップ成長応援プログラム～](#)

目的：スタートアップの成長支援に関する主要6テーマの支援機関を招聘し、幅広く情報発信を行い、参加者に成長の「きっかけ作りの場」を提供いたします

開催日時：Day1：2022年11月21日（月） 18:00～19:30

Day2：2023年1月16日（月） 18:00～19:30

Day3：2023年3月13日（月） 18:00～19:30

内容：事業開発 講師：インキュベイトファンド株式会社

テーマ② 知財戦略 講師：弁護士法人内田・鮫島法律事務所  
(Day2)

テーマ③ マーケティング 講師：株式会社GLOCAL GUNSHI

テーマ④ 資金調達 講師：イークラウド株式会社  
(Day3)

テーマ⑤ P R戦略 講師：株式会社MBSメディアホールディングス

テーマ⑥ 人材戦略 講師：株式会社WARC

主催：株式会社池田泉州銀行、池田泉州キャピタル株式会社

共催：大阪商工会議所、都心型オープンイノベーション拠点「Xport」

後援：大阪府、大阪市、公益財団法人大阪産業局、

地方独立行政法人大阪産業技術研究所

開催形式：リアル・オンラインのハイブリッド形式

会場：【リアル】都心型オープンイノベーション拠点「Xport」

【オンライン】Zoom

定員：【会場参加】30名

【オンライン参加】無制限

対象：シード～アーリー期のスタートアップに関する方

※会場参加は、シード～アーリー期のスタートアップに所属

している方に限定

参加費：無料

#### ■申込方法

大阪商工会議所の以下ホームページにアクセスいただき、お申込フォームに必要事項をご入力の上お申込みください。

※チラシ記載のQRコードからもアクセスし

ただけます。 <https://www.sihd->

[bk.jp/corporation/seminar/pdf/newbusiness\\_seminar\\_20221121.pdf](https://www.sihd-bk.jp/corporation/seminar/pdf/newbusiness_seminar_20221121.pdf)

(お問い合わせ)

大阪商工会議所 産業部 産業・技術振興担当 (06-6944-6300)

池田泉州銀行 地域共創イノベーション部 (06-6375-3637)

[続きを読む](#)

---

## [京都橘大学 たちばな教養学校Ukon 開講記念 連続トークイベント \(第2回\) のお知らせ](#)

日時：2022年12月10日(土)13:30～15:30 (開場13:00)

場所：京都産業会館ホール「北室」 ※ 京都経済センター (SUINA室町) 2F

登壇者：森田真生氏 (独立研究者)、河野通和氏 (編集者・読書案内人)

テーマ：いま、学ぶということ (仮題)

入場料：1,500円

申込方法：特設サイトから申込み ※先着順

特設サイト：<https://www.tachibana-u.ac.jp/ukon/>

---

## ■ たちばな教養学校 Ukonとは

— 「世の中には時間をかけなければどうしてもわからないことがある。ふかく「生きる」ための新たな学びを！」 —

---

「たちばな教養学校 Ukon」とは、京都橘大学がはじめる「生きる」をもっと深く味わうための新しい学びのプロジェクトです（2023年度開講予定）。誰でも参加できる連続公開講座として様々なイベントを実施していきます。

「たちばな教養学校 Ukon」では、学頭に河野通和氏（編集者・読書案内人・本学客員教授）をお迎えし、自然や生命のなりたち、社会のあり方、私たちの生き方を問いながら、「ともに学ぶ」を通して、自他の関係を見直し、〈ケア〉の精神に生かされた寛容な社会をめざします。

[続きを読む](#)

---

## 2022年度 京都大学経営管理大学院シンポジウム 京大360°視点 グローバル化と経済安全保障～経済安全保障を巡る日本の社会課題～

ロシアによるウクライナ侵攻に伴い、世界秩序や社会経済の仕組みが大きく揺らいでいます。他にも、米中対立構造の下でのサプライチェーンへの影響に加え、情報セキュリティ面でのサイバー攻撃、知的財産の意図した流出など、グローバル化に伴って生じるリスク・脅威が著しく顕在化しています。

この数十年間、日本はグローバル化と共に、我が国の経済や企業の成長力、競争力を高めてきました。しかし、このような激変した環境の下では、「経済安全保障」を欠くべからざるを得ない視点として、産官学が一体となって取り組んでいくことが一層求められており、いわゆる「経済安全保障推進法」も本年5月に成立するに至っています。

そのような背景を受け、本セミナーでは、「経済安全保障」について焦点を当て、アカデミアをはじめ、政府や金融セクターなど、各界の識者が360°、全方位から論じる貴重な機会となっていますので、是非ご参加ください。

リンク・詳細：<https://www.kyodai-original.co.jp/?p=16876>

日時：2022年12月1日（木）14:00～17:00（申込締切11月29日（火）17時）

方式：オンライン開催（Zoom）

費用：無料

主催：京都大学経営管理大学院（みずほ証券寄付講座）

協賛：みずほ証券株式会社、京大オリジナル株式会社

問い合わせ先：京大オリジナル株式会社 プロジェクトマネジメント部

E-mail：[kensyu@kyodai-original.co.jp](mailto:kensyu@kyodai-original.co.jp)

タイムテーブル：

14:00-14:10

開会挨拶

京都大学経営管理大学院 院長・教授 澤邊紀生  
みずほ証券株式会社 取締役副社長 金森裕三 氏

14:10-14:40

キーノートスピーチ①

**「経済安全保障論の系譜と現在の課題」**

京都大学大学院 法学研究科教授 中西寛

14:40-15:10

キーノートスピーチ②

**「変動する国際秩序と我が国の安全保障政策」**

外務省 総合外交政策局 安全保障政策課長 高羽陽 氏

15:10-15:40

キーノートスピーチ③

**「経済面からみた地政学的問題と国際秩序」**

みずほリサーチ&テクノロジーズ 理事長 中尾武彦 氏

15:40-15:45

休憩

15:45-16:55

パネルディスカッション

**「新たな国際秩序における我が国の針路」**

慶應義塾大学 総合政策学部 教授 白井さゆり 氏

株式会社日本政策投資銀行 常務執行役員 原田文代 氏

外務省 総合外交政策局 安全保障政策課長 高羽陽 氏

みずほリサーチ&テクノロジーズ 理事長 中尾武彦 氏

京都大学大学院 法学研究科教授 中西寛

京都大学経営管理大学院 特別教授 幸田博人（モデレーター）

16:55-17:00

閉会挨拶

京都大学経営管理大学院 特別教授 幸田博人

[続きを読む](#)

---

## メルマガの購読状況編集

[購読中止](#) | [購読状況を編集](#)



・このメールマガジンは、ホームページにてご登録いただいたみなさまにお送りしています。

・メールマガジンや(一社)京都知恵産業創造の森 産学公連携推進部へのご意見ご要望などは、[renkei@chiemori.jp](mailto:renkei@chiemori.jp) 宛 にお送りください。